

# Fureai

Fujita Related All Information

特別合併号

2025  
5.1 - 7.1

Vol.  
306

[VISION2030]

## 第7期 中期経営計画始動

【功勞・功績を讃えて】

永年勤続表彰25周年・10周年

2024年度 社長表彰

2024年度下期 優秀小集団

【インタビュー】

The★Freshman 2025

IT統括部 部長挨拶

各種お知らせ

# 中期経営計画始動 第7期 中期経営計画

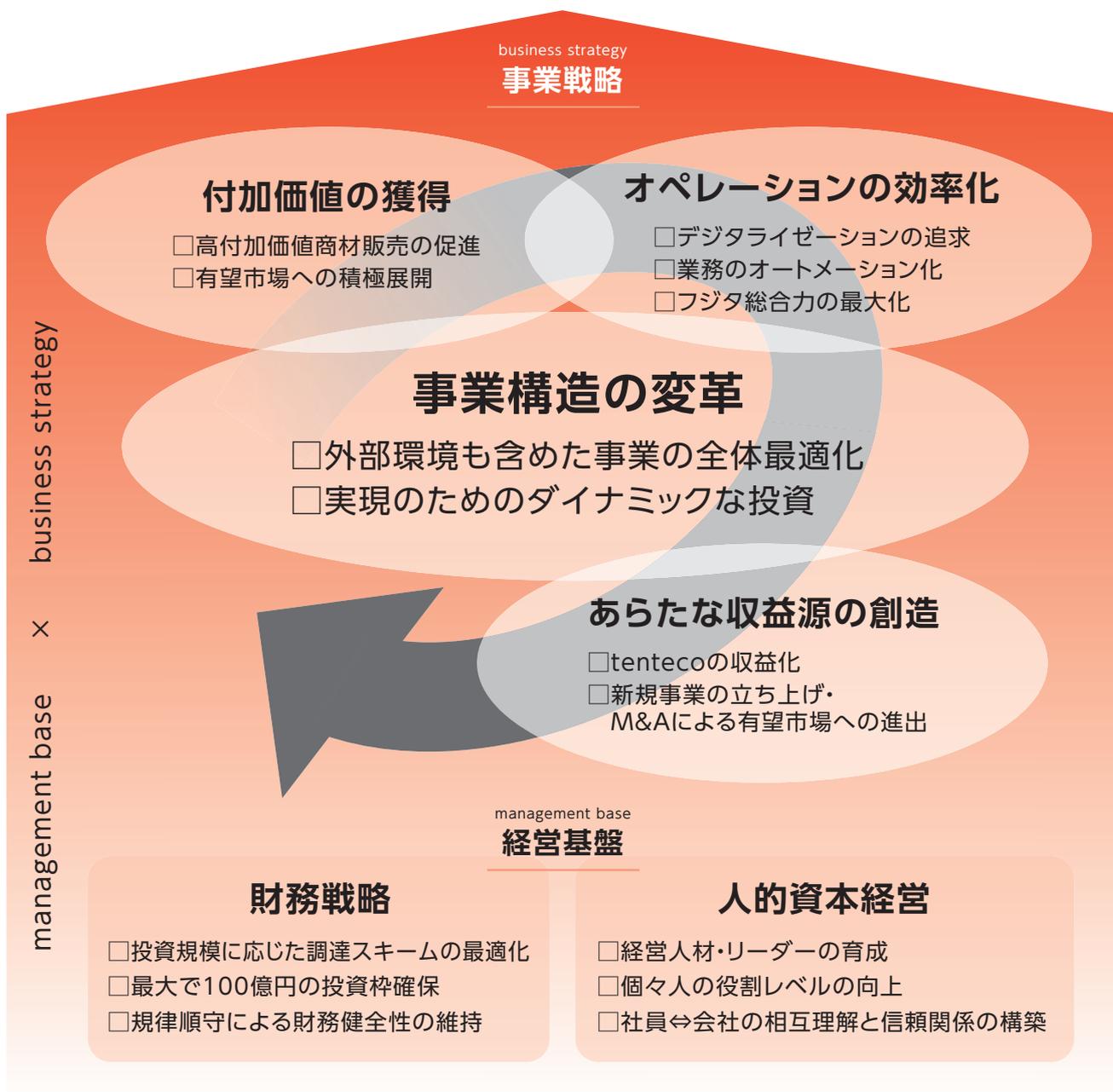
2025年4月-2031年3月

藤田金属株式会社



## 2030年の有りたい姿

- 地域のものづくりを支え続ける地域No.1のサプライヤーになる
- ステークホルダーが共に働きたい、人がここにいて成長したい、と思う会社になる
- 供給体制の全体最適化・周辺多角化による稼ぐ力を伸ばし、償却前営業利益30億円を目指す



2024年度

# 社長表彰

2部署2グループが  
社長表彰を受けました。

## 燕支店

**<表彰事由>**販売状況に合わせて自販材契約メーカー構成比を随時見直し、収益性の高い構成比を維持し、収益拡大を図った。国内材販売量が低迷する中でも営業・生産・OC業務の各チームが連携し、自販販売数量増加を達成し、拡販および品質管理、在庫抑制施策を成功させた。

## 郡山コイルセンター

**<表彰事由>**自販では紐付の工賃改定や仕入改善によって差益を向上させ、委託賃加工では切板の数量増加や工賃改定によって増益が得られ、生販一体となった対応で経常利益は予想を大幅に上回った。

## 新潟支店プロジェクト

**<表彰事由>**鋼材の値上がりと調達困難が重なる中、仮設鋼矢板の在庫・加工機能活用による新たな販売戦略の推進を行った。これにより積極的な提案営業が可能になり、自社のライフサイクル延長にも寄与した。

## 本部プロジェクト

**<表彰事由>**「残業管理」「男性社員の育児休業取得促進」「健康診断結果のデータベース化と二次検診の受診促進」「全社ストレスチェック」等の健康経営、子育て支援施策を推進し、プラチナくるみん、健康経営優良法人に認定されたことで会社のイメージ向上に寄与した。

# IT 統括部

# 部長挨拶

2025年4月1日より新設されたIT統括部の部長を拝命しました、佐藤康洋です。これまで情報システムチームのリーダーを務めておりましたが、今回の組織変更に伴い、新たな部署の責任者という大役を仰せつかり、その重みに改めて身が引き締まる思いです。

1992年の入社以来、情報システム推進チーム、情報システムチームと所属部署は形を変えながらも、30年以上にわたり一貫してシステム部門に携わってきました。その長い道のりの中で、部署名が変わるたびに、情報システムに求められる役割が進化してきたことを実感しています。

新中期経営計画が本格的にスタートするこのタイミングで、IT統括部としての最大のミッションは「基幹業務システムのレガシー脱却」です。これは、IT統括部のメンバーはもちろんのこと、全社員がこれまで経験したことのない、まさに未踏の領域への挑戦となります。正直なところ、困難も予想されますが、この大きな壁を乗り越えた先に、私たちの会社がどれだけ大きく飛躍できるかを考えて取り組んでまい

ります。

IT統括部は、チーム名にもあるように、デジタル技術を駆使して会社全体のイノベーションを強力に推進していく役割を担います。この目標達成に向け、メンバー一同、力を合わせてまいりますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 優秀小集団

北陸建材営業所

## 現行カタログの再構築

1 日々の業務での困りごととして、「顧客からの問い合わせ時、スピーディーにプレゼンする手段として使えるカタログがない」という意見があり、活動テーマをカタログの再構築とした。現行カタログは保有商材とのギャップやヤードごとの取り扱い商材に違いがあり、情報を更新しにくい等の不都合があった。それを解消するため、地方版、工種別、リーフレット式を作成。さらに、デジタル保管も行った。

2 現行カタログを分解し、添削と工種分け、新商材・未掲載商材の追加、見やすくするためのレイアウト・掲載順の再考をするなど、たたき台を作成。全員で意見交換を繰り返し、一工種ごとにまとめた。PRの仕方の強弱や見栄えの調整等、省略できる作業が少なく、工夫というよりは根気を要する作業が多かった。

3 工種別にしたことにより、顧客が要望する商材を見つけやすくなりプレゼンもしやすくなった。現行カタログに載っていなかった商材も網羅されたことで、営業効率が格段に良くなった。デジタル保管を行ったことで、詳細の抽出や追加もしやすくなった。また、商材を手元に置いて採寸したりすることにより、業務に関わる社員の商材知識も厚みを増した。

### 評価ポイント

活動の目的を、日々のお困りごとの解決として、業務効率化や売上増強に資する成果物をつくることだけに専念し、QC手法にこだわらず活動したことで大きな成果を得たと考えます。分業ルーティン業務となったがゆえに、活動報告、まとめシートに記載できる内容が少なく、伝わりにくいテーマだったとは思いますが、成果物としては十分満足できるものとなりました。

- 1 活動選定の経緯と概要
- 2 苦労したこと、苦労に対して工夫したこと
- 3 活動の成果

お知らせ

## 組織変更

2025年7月1日付の三条支店の組織変更をお知らせいたします。  
SCM推進チームを営業チームに統合し、現在の自販営業、開拓営業、受託営業を営業第一と営業第二に再編成し、生産チームの二次工程班を再編成し、プランキング班に名称変更。

お知らせ

## 健康経営優良法人2025 中小規模法人部門に 認定されました



制度についての詳細は  
経済産業省のHPにて  
ご確認ください。

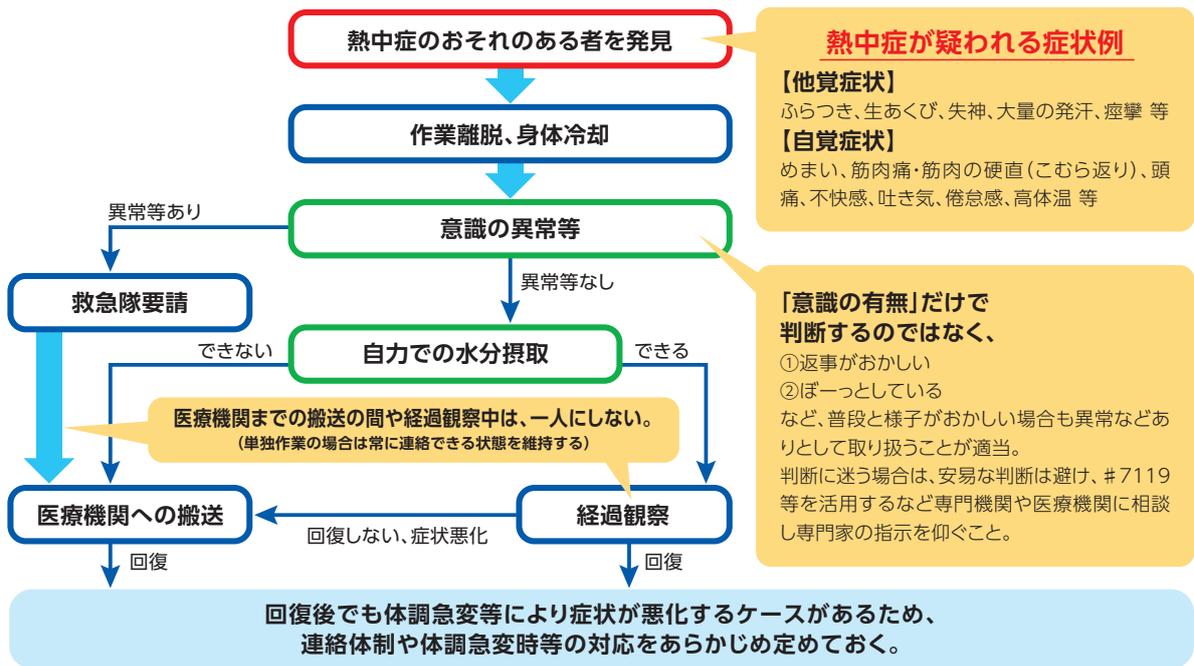
お知らせ

# 職場における熱中症対策の強化について 法改正が行われました(2025年6月1日施行)

近年、夏季の気温上昇により職場における熱中症リスクが高まっており、2025年6月より労働安全衛生規則が一部改正され、熱中症対策が義務付けられました。社員の健康と安全を守るため、熱中症のおそれのある社員が発生した場合、下記フローを参考に適切な対処を心がけてください。

※下記はあくまで参考例であり、事業所に合った対処法の実施をお願いします

## 熱中症のおそれのある者に対する対処の例



※厚生労働省リーフレット内のフロー図を参照

**熱中症は予防と早期対処が何よりも大切です。次の点に留意しましょう!**

- のどが渇く前にこまめな水分補給と塩分補給
- 朝食をしっかり摂り、体調がすぐれないときは早めに上司へ報告

最後に、現場での「声かけ」や「お互いの体調確認」も、未然に事故を防ぐうえで非常に有効です。社員同士コミュニケーションを取り合しましょう。体調がすぐれない場合や体調不良者が出た場合は、直ちに責任者へ報告することを徹底してください。